

令和5年度 第6回用瀬地域振興会議 議事概要

【開催日時】

令和5年11月30日（木）午後2時00分～3時00分

【開催場所】

用瀬町総合支所 3階第1会議室

【参加者】

出席委員 西川功美、西尾とよ子、辛川宗雄、山下和彦、前田勝美、八百谷和子、
平木美千子、平井育子、入江真知子、楳川友美、西村勝
以上11名（敬称略）

関係課 〔地域振興課〕松森主任

事務局 太田用瀬町総合支所長、岡本副支所長、堀場市民福祉課長、浜部産業建設課長
遠藤地域振興課課長補佐

傍聴者 なし

【次第】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
支所長あいさつ
- 3 議題・報告事項等
 - (1) 鳥取市過疎地域持続的発展計画の取り組み状況について
 - (2) 地域振興会議の今後のあり方について
 - (3) その他
- 4 各課事務連絡等
- 5 閉会

3 議題・報告事項

(1) 鳥取市過疎地域持続的発展計画の取り組み状況について

(地域振興課)

資料1により、鳥取市過疎地域持続的発展計画の取り組みについて説明。

(委員)

<資料1-1P-4 段目>

CATV網光化の整備完了予定が遅延しているとあるが、用瀬はどうか。

(事務局)

用瀬地域については、全域完了しています。

(委員)

<資料 1-2P-10 段目>

焼却施設の解体とあるが、具体的にはどこにあるものか。

(事務局)

佐治町の津無地内にあります。

合併前に佐治村と用瀬町が共同で運用しておりました焼却施設です。

(委員)

<資料 1-3P-9 段目>

用瀬郷土歴史館を、仁風閣改修に伴う資料収蔵庫として使用するとあるが、その間は郷土歴史館の展示は全く見えない状態になるのか。

(事務局)

歴史館の展示に影響があるとは聞いておりませんので、そのまま見えます。

(2) 地域振興会議の今後のあり方について

(事務局)

資料 2 により、地域振興会議のあり方について説明。

(委員)

地域プランを作成した場合、その内容を確実に実施できるよう、予算の裏付けについてなどの文言を明記する必要があるのではないか。

(事務局)

プランの内容、提案などが確実に実施できるよう、ご意見として挙げさせていただきます。

(委員)

位置づけが「任意機関」となっているが、委員構成など、現在とどのように変わるのか。

(事務局)

現在の地域振興会議は、条例により設置されているものです。

新たな会議体の委員構成については今後検討していきますが、例えばオブザーバーの参加や専門部会の設置など、各支所エリアで機動的に動けるような自由度の高い組織体制にしていく必要があると考えています。

(委員)

新たな会議体は、各地区で話し合ったことを意見として出せる場になるのか。また、会議の要綱は市側が作るのか。

(事務局)

そういった場になるように検討していきます。

要綱は市（担当：市民生活部 地域振興課）で作成します。内容は各支所地域での検討をふまえて作成します。

条例で定めた場合、全支所地域が同じ構成員、人数等の会議となります。要綱で設置する場合は、回数や分科会の設置、メンバー構成など地域の実情に合わせて柔軟に定めることが出来ます。

(3) その他

(委員)

先日、救急救命講習を受講して感じたことですが、用瀬町内のAED設置場所が一目でわかるような地図を作って発信して欲しい。

(事務局)

作成するよう、検討します。

(委員)

インバウンドなど地域に人を呼び込むためには、各施設などにフリーWi-Fiの整備が必要だと思う。

(事務局)

支所内と各地区公民館には整備されています。

(委員)

一つお礼です。大村から国道に出る道路の信号機が、今年度の修理は難しいと聞いていたが、早期に対応してくださりありがとうございました。

4 各課事務連絡等

(事務局)

特にありません。

5 その他

次回日程について ⇒ 2月に開催。

6 閉 会